

学童クラブ育成料の見直しについて

(1) 学童クラブの育成料について

- ・学童クラブ育成料は、昭和 55 年度に秋川市の児童育成料（月額 3,000 円）の設定がされて以来、次の①育成料の経過のとおりです。
- ・国の学童クラブ育成料の考え方については、運営費の 1/2 相当を利用者負担とし、残りの 1/2 相当を国・都・市の公費負担としています。このような中で、あきる野市の令和 6 年度の利用者負担額は、15.96%の割合となっています。
- ・西多摩地区の近隣自治体において、育成料（おやつ代含む）の比較では、あきる野市が一番低い額となっており、多摩地域 26 市との比較でも、低い方の自治体となっています。

①育成料の経過

H7(1995).9.1	あきる野市へ合併（児童育成会児童育成料 秋川地区月額 3,000 円、五日市地区無償）
H11(1999).4.1	五日市学童、増戸学童クラブ（有料化 月額 2,000 円）
H21(2009).4.1	学童クラブ条例全部改正（児童育成会・学童クラブの一本化、学童クラブ育成料の統一 月額 3,000 円（別途おやつ代 1,200 円））
R7(2025).4.1	学童クラブ育成料（おやつ代含む） 月額 4,200 円

②学童クラブ運営経費の負担割合（令和 6 年度実績）

運営経費 252,365,497 円			
利用者負担額 (15.96%) 40,265,900 円	国補助金 (15.23%) 38,447,000 円	都補助金 (18.66%) 47,098,000 円	市負担額 (50.15%) 126,554,597 円

③西多摩地域の自治体の学童クラブ育成料の状況（令和 6 年度）

No.	市名	育成料 (おやつ代含む) 相当分	おやつ代 相当分	育成料 (おやつ代除く) 相当分	備考
					おやつ代 (私・公会計の別)
1	青梅市	6,500 円	1,500 円	5,000 円	私会計（生保等公費）
2	福生市	5,500 円	1,500 円	4,000 円	私会計
3	あきる野市	4,200 円	1,200 円	3,000 円	私会計（R7 から公会計）
4	羽村市	5,500 円	1,500 円	4,000 円	私会計
5	瑞穂町	5,500 円	1,500 円	4,000 円	私会計
6	日の出町	5,500 円	1,500 円	4,000 円	私会計
7	奥多摩町	5,000 円	2,000 円	3,000 円	私会計

(2) 学童クラブ育成料の検討

- ・現在、市では、限りある資源を最大限活用し、持続可能な行財政運営を推進していくため、受益者負担の適正化に係る調査・検証を行うなど、全庁的に使用料等の見直しの検討を進めている状況にあります。
- ・学童クラブ育成料は、これまでの間、子育て家庭への負担軽減の観点から、育成料を据え置いてまいりました。しかしながら、受益者負担の適正化を図る観点から、使用料等の見直しと同様に、学童クラブ育成料の見直しが必要と考えます。

- ・学童クラブ育成料の見直しの検討に当たっては、近隣自治体の育成料を参考にしながら、検討を行ってまいりました。
- ・所得の低い世帯などへの減免制度（住民税非課税世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯、アレルギー児童に対するおやつ代相当分）は、引き続き実施が必要と考えます。
- ・多子世帯への軽減策についても、実施が必要と考えます。

（３）学童クラブ育成料の改定（案）

- ・学童クラブ育成料は、月額 4,200 円を 5,400 円とします。

【考え方】

①育成料（おやつ代除く）相当分

多摩地域 26 市の自治体では、月額平均 4,781 円となっておりますが、西多摩地域では、月額平均 4,000 円となっております。このことから、育成料（おやつ代除く）相当分は、西多摩地域の月額平均を参考に、月額 3,000 円から 4,000 円とします。

②おやつ代相当分

実費相当額を基本とすることから、現行のおやつ購入費に合わせ、月額 1,200 円を 1,400 円とします。

- ・所得の低い世帯などへの減免制度は、引き続き実施します。
- ・多子世帯への軽減策は、同時に 2 人以上の児童が利用する場合の 2 人目以降の育成料を、月額の 1/2 を減額します。

（４）改正による育成料及び利用者負担額の比較

- ・育成料（おやつ代含む）は、児童 1 人当たり年間で 14,400 円（月額 1,200 円）の増となります。

	改定（案）	現行
育成料 （おやつ代含む）	育成料（おやつ代除く）相当分 4,000 円＋ おやつ代相当分 1,400 円＝5,400 円	育成料（おやつ代除く）相当分 3,000 円＋ おやつ代相当分 1,200 円＝4,200 円

- ・育成料（おやつ代除く）相当分の利用者負担額の割合は、3.14%の増となります

	改定（案）	現行
利用者 負担額	48,206,900 円（19.10%）	40,265,900 円（15.96%）

（５）育成料の改定時期

- ・令和 7 年度は、規定の整備及び周知期間とし、令和 8 年度から新たな育成料を適用します。

（６）条例の改正等スケジュール

- ・令和 7 年 6 月 子ども・子育て会議にて意見聴取
- ・令和 7 年 9 月 議会にて条例改正案を上程（予定）
- ・令和 7 年 10 月～ 学童クラブでの周知、令和 8 年度入会募集広報等での周知

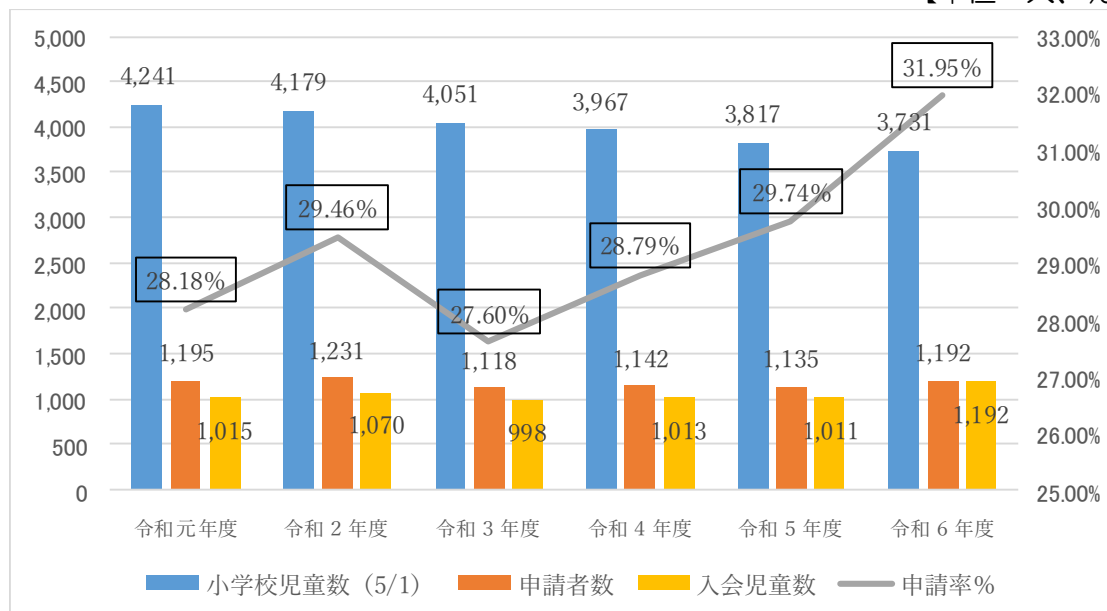
【参考】

(7) あきる野市の学童クラブの状況

①小学校児童数と申請者数及び申請率などの推移

現在、あきる野市の学童クラブは、11 クラブあります。小学校全体の児童数は減少傾向にあるものの、小学校児童数に対する申請率は、増加傾向となっています。

【単位：人、％】



②学童クラブの定員数及び待機児童数などの推移

これまで待機児童が発生していた学童クラブに対しては、令和4年度に、若葉学童クラブ増築工事を実施しました。また、令和6年度には、若竹、増戸学童クラブの学童クラブ専用化や教室改修工事により、学童定員数を増やしました。

【4月1日時点】

	学童定員数	学童申請者数	入会児童数	待機児童数
令和元年度	975 人	1,195 人	1,015 人	159 人
令和2年度	975 人	1,231 人	1,070 人	134 人
令和3年度	975 人	1,118 人	998 人	89 人
令和4年度	1,015 人	1,142 人	1,013 人	91 人
令和5年度	1,015 人	1,135 人	1,011 人	81 人
令和6年度	1,200 人	1,192 人	1,192 人	0 人